

# T-ACT

## —夢を実現させる場所

森田 美咲 (人間学群 心理学類 3年)

皆さんが小さい頃、なりたかった職業は何ですか？今、叶えたい夢は何ですか？私は、子どもが好きで身体や心の健康に興味があったので保育士や小児科医、養護教諭や学校の先生になるのが夢でした。しかし、大学入試で進路を1つに絞る必要があったので、そのほとんどは叶いませんでした。本当に今の学類でいいのかな？やりたいことができるのかな？と悶々としながら過ごしていた大学1年の秋。その時に出会ったのがT-ACTです。

### 小学校保健室でのボランティア

初めてT-ACTで行った活動は、養護教諭の活動補助ボランティアとして土浦市立神立小学校で、保健室に来た児童の子と話したり、健康啓発の掲示をつくったり、健康診断の書類整理をすることでした。大学生活において小学生との接点はほとんどなかったので、子どもの発達についての座学を受ける一方、実際の現場で児童と関わることは専攻の学びを深めることにとっても役立ちました。また、養護教諭の先生とのお話や一緒に活動することを通して、ほんの僅かですが、養護教諭という仕事の大変さややりがいを身をもって感じました。

### スクールフェローとしての活動

保健室でのボランティア活動後、機会に恵まれ、スクールフェローとして、同小学校の3年生の教室で学習支援活動を行いました。主に算数や国語の授業で丸付けや分からない子へのサポートを行ったり、体育の授業準備を行いました。授業外でも一緒に給食を食べたり、清掃をしたり、休み時間に遊んだりすることで、今の小学生がどんなことに興味があり、何に悩んでいるのかを知ることができ、また、自分が小学生だったころの感覚が少し蘇り、懐かしい気持ちになりました。

神立小学校は児童と先生方の距離が良く、とても温かい学校です。休憩中に職員室で先生方から声をかけていただき様々なお話を伺え、嬉しかったですし、ほとんど同年代の人が集まっている大学から離れ、年齢が違う人と関わる機会をもてたことは貴重でした。

### 子どものための救命教室

次にT-ACTで参加した活動は、子どものための救命教室ボランティアです。この救命教室では、3歳から小学3年生の子どもを対象に、「いのちとはなにか、生きているとはどういうことか」ということについて考え、自分の目の前で人が倒れたらどのような行動をとればいいのかを



学べるプログラムを実施しています。実際に聴診器で自分の心臓の音を聞いてみたり、成人と子どもの心臓の重さを体感してみたり、灯油ポンプを使って心臓の働きを見たりと子どもが理解しやすい工夫がされており、また、私もはじめて知ることがたくさんあり勉強になりました。AEDの使い方や心臓マッサージの行い方を実演している救急医の先生への子ども達の真剣な眼差しが印象的で、私自身も、いざという時に大切な人の命を守るよう、一次救命処置の講習を受けたいと刺激を受けました。

私はT-ACTでの活動を通し、養護教諭や学校の先生など小さい頃に描いていた夢の一部を実現することができ、その活動を通して、本当に自分がやりたいことをじっくり考えることができました。私が参加した活動は、たくさんあるT-ACT活動のほんの一部です。大学生活に物足りなさを感じているけど、自分が何をしたいか分からない。そんな方は是非一度、T-ACTフォーラムやT-ACTのホームページを訪れてみてください。広い分野にまたがる企画やボランティア活動があり、きっとあなたが少しでも興味をもつ活動に出会えると思います。今、「こんなことをやってみたい」と思っている方。是非、あなたの思いをT-ACTフォーラムでシェアしてみてください。T-ACTスタッフ・サポーターがあなたの「やってみたい」を実現できるよう全力でサポートします。

いろいろな人の夢を実現する場所、それがT-ACTだと思っています。